１．リフレッシュ工事とは

リフレッシュ工事とは､道路を管理するうえで必要な工事を比較的交通量が少なく天候が安定している時期に短期間に昼夜連続してまとめて行うものです。これにより工事の集約化が図れるため、年間の工事規制回数や工事に伴う渋滞発生回数を減らせるメリットの多い工事方法です。なお、東名阪・名二環では、１９９５年度に導入し、今年で１８回目になります。

２．主な工事の内容

東名阪・名二環はネットワーク機能向上に伴い交通量は増加し、主要区間では東名高速、名神高速と匹敵するほどです。また、開通後約４０年以上経過している区間もあり、アスファルト舗装などの構造物が老朽化により損傷しています。そのため、工事の実施により、安全で信頼性の高い道路を目指します。

○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復する舗装工事を実施します。

○設備点検・補修

高速道路に設置しているさまざまな設備・機器の点検、補修を実施します。

３．工事や道路規制情報のご案内

リフレッシュ工事にあたり、テレビＣＭ、ラジオＣＭ、ポスター、インターネット、横断幕などによって、工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホン、インターネットなどで提供いたします。詳しくは今後当社公式 Web サイト（http://www.c-nexco.co.jp/）、リーフレットなどでお知らせします。